

都産技研（西が丘本部）で知財相談が受けられます！ ～ 特許・意匠・商標等の窓口を開設～

製品・技術の開発にあたっては、現状の技術状況把握のために事前の先行技術調査が大切です。また、開発の成果として生まれた新技術は知的財産権（特許・意匠・商標等）として保護する必要があります。産技研では、このように今や技術開発・事業展開を大きく左右する知的財産について企業の方々を支援するため、東京都知的財産総合センターと連携して毎週火曜日、相談窓口を開設することにいたしました。貴社の権利を守るため、そしてその権利を有効に使うため、是非お気軽にご相談ください。

窓口開設日：平成20年4月15日

相談日：毎週火曜日（9時～17時）

相談場所：東京イノベーション・ハブ（西が丘本部 南棟2階）

相談対応者：東京都知的財産総合センター 児玉志郎アドバイザー

問合せ先：東京都立産業技術研究センター 製品化支援室 神田・宮島
TEL 03-3909-2162

例えば、次のような事柄についてサポートいたします。

- 研究開発を始める前に他者が持っている特許を調べていますか？
先行調査の方法をアドバイスします。
- 研究開発成果の中に大切な財産となる知的財産があることを見逃していませんか？
アドバイザーと一緒に内容をチェックし、フォローいたします。
- 研究成果の中に知的財産があるのを認識していても、いつ、どういう知的財産で権利をとるか、作戦を立てることができていますか？
成果を公に発表してからでは遅すぎます。アドバイザーが力になります。
- 特許等の出願が弁理士任せになっていませんか？
権利範囲の広い、強い特許権を取るためのアドバイスをします。
- 特許以外の意匠や商標、技術契約の問題で悩まれていませんか？
アドバイザーが知的財産に関するあらゆる相談について支援します。

東京都知的財産総合センターとは

中小企業の知的財産の創造・保護・活用の促進を目的として、東京都が平成15年4月に設立し、(財)東京都中小企業振興公社が運営している機関です。

主な事業のご案内

1. 知的財産(特許・意匠・商標・著作権・ノウハウ)全般や技術契約に関する相談
2. 先行技術調査に関する相談、セミナーの開催
3. シンポジウム、セミナーの開催
4. 知的財産関連マニュアルの提供
5. 知的財産関連助成事業
6. 弁理士マッチング支援システム

事業の詳細につきましては、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/chizai>

平成20年度研究発表(成果展示・見学)会 ～産技研発の技術シーズをみなさまに！～

都産技研の研究成果を、都内の企業や都民のみなさまに広くお知らせする、研究発表会を開催します。東北大学大学院工学研究科の堀切川一男教授による基調講演、首都圏連携を行っている千葉・埼玉・神奈川の各県の研究機関、都産技研をご利用になっている企業、産業技術大学院大学、首都大学東京など連携機関の研究成果発表、成果展示・所内見学（西が丘会場のみ）なども実施します。なお、詳細は随時ホームページ（<http://www.iri-tokyo.jp>）でご案内いたします。ぜひご来場ください。

西が丘会場

日時：平成20年6月11日（水）、12日（木）10:00～17:00
会場：東京都立産業技術研究センター
西が丘本部（北区西が丘3-13-10）
内容：IT、エレクトロニクス、光・音、環境、バイオ、
ナノテクノロジー、デザイン、材料・分析など
※入場無料・事前申し込みは不要です。
お問合せ先：経営情報室広報係
TEL 03-3909-2151 内275

墨田会場

日時：平成20年6月27日（金）13:00～17:00
会場：東京都江戸東京博物館1階会議室（墨田区横綱1-4-1）
内容：繊維関連技術
※入場無料 ※FAXによる事前申し込みが必要です
（申込期間：5月12日～6月20日）
※定員100名（先着順受付）
お問合せ先：墨田支所 普及担当
TEL 03-3624-3733 FAX 03-3624-3722

基調講演

西が丘会場 6月11日（水）
13:30～15:30

産学官連携による新産業創出への取組み

-地域中小企業との連携による様々な製品開発の体験を-
東北大学大学院 工学研究科 機械システムデザイン工学専攻
堀切川 一男 教授



大学は、「教育」、「研究」という本来の役割に加え、様々な形で「社会貢献」が求められるようになってきています。その一つが、産学官連携による新産業の創出を目指した研究開発の推進です。講演者は、これまでに多くの中小企業との連携により、30件以上の製品化を行ってきています。その中から、米ぬかを原料とする新素材「RBセラミックス」、オリンピック日本代表チーム用低摩擦ボブスレーランナー、無潤滑直動すべり軸受、滑りにくい靴、車椅子電動駆動ユニット、などの開発事例を紹介し、また、仙台市地域連携フェローとしての活動を紹介しますとともに、これからの我が国の産業構造や地域産業のあり方、資金と時間をかけずに多数の開発製品を生み出すコツなどについての講演者の考えも述べます。

平成20年度5月までに開催予定の研修・技術セミナーのご案内

講座内容・申込先・申込方法等については随時、都産技研ホームページ（<http://www.iri-tokyo.jp>）でご案内します。なお、研修・技術セミナー年間予定一覧はTIRI News6月号に掲載するほか、ホームページにも掲載します。（お問合せ先：交流連携室研修担当 TEL 03-3909-2352）

研修テーマ	開催 期日	会場	定 員	日 数	内容等			昼 夜	受講料 (消費 税込)
					講義 時間	実習 時間	合計 時間		
商品企画とデザインの基礎	5/16	西が丘	50	1	4	0	4	昼	2,000
繊維製品の品質管理とクレーム防止	5/16	墨田	40	1	4	0	4	昼	2,000
照射食品検知法—TL/PSL 法—(第1回)	5/22	駒沢	4	1	1	6	7	昼	5,900
放射線安全取扱技術	5/28	駒沢	50	1	6	0	6	昼	3,000
三次元CAD入門（第1回）	6/5, 6	西が丘	15	2	2	9	11	昼	13,700